

1. ^{みな} 皆さん, ^{にほんご きょうし} こんにちは。日本語 教師のまみです。
여러분, 안녕하세요. 일본어 선생님, 마미예요.
2. ^{こんしゅう} 今週 ^{わたし} も, ^{こえ} 私 ^き の声 ^き を聞き ^{ほんとう} に来て ^{ほんとう} くれて, 本当 ^{ほんとう} にありがとうございます。
이번 주에도 제 목소리를 들으러 와주셔서 정말 감사합니다.
3. ^{きょう} 今日 ^{きょうと} のエピソード ^{はな} では, "京都" ^{おも} について ^{おも} お話し ^{おも} したい ^{おも} と思います。
오늘 에피소드에서는 '교토'에 대해 이야기해 보려고 해요.
4. ^{みな} 皆さん ^{きょうと} は, 京都 ^い に行った ^い ことがあります ^い ますか?
여러분은 교토에 가본 적 있으세요?
5. ^{かんこく} 韓国 ^{にほん} から ^{りょうこう} 日本 ^{とうきょう} へ ^{おおさか} 旅行 ^{おとず} する ^{ひと} と ^{おお} きは, 東京 ^{おとず} や ^{ひと} 大阪 ^{おお} を ^{おお} 訪 ^{おお} れる ^{おお} 人 ^{おお} が ^{おお} 多 ^{おお} い ^{おお} です ^{おお} よね。
한국에서 일본으로 여행 갈 때는 도쿄나 오사카를 찾는 분들이 많잖아요.
6. ^{つぎ} でも, "次 ^{きょうと} は 京都 ^{おこな} にも ^{おも} 行 ^{おも} っ ^{おも} て ^{おも} み ^{おも} たい" ^{おも} と思 ^{おも} っ ^{おも} て ^{おも} い ^{おも} る ^{おも} 人 ^{おも} も, ^{おも} き ^{おも} っ ^{おも} と ^{おも} た ^{おも} く ^{おも} さ ^{おも} ん ^{おも} い ^{おも} る ^{おも} の ^{おも} で ^{おも} は ^{おも} な ^{おも} い ^{おも} だ ^{おも} り ^{おも} しょう ^{おも} か。
그런데 "다음엔 교토에도 가보고 싶다"고 생각하는 분들도 분명 많을 거예요.
7. ^{きょうと} 京都 ^{ふる} は, ^{てら} 古 ^{じんじやうつく} い ^{まちな} お寺 ^{にほん} や ^{ぶんか} 神社 ^{かん} , ^{かん} 美 ^{かん} し ^{かん} い ^{かん} 町 ^{かん} 並 ^{かん} み, ^{かん} そ ^{かん} し ^{かん} て ^{かん} 日 ^{かん} 本 ^{かん} ら ^{かん} し ^{かん} い ^{かん} 文 ^{かん} 化 ^{かん} を ^{かん} 感 ^{かん} じ ^{かん} ら ^{かん} れ ^{かん} る, ^{かん} と ^{かん} て ^{かん} も ^{かん} 魅 ^{かん} り ^{かん} ょ ^{かん} く ^{かん} て ^{かん} き ^{かん} ば ^{かん} し ^{かん} ょ ^{かん} も ^{かん} 魅 ^{かん} り ^{かん} ょ ^{かん} 的 ^{かん} な ^{かん} 場 ^{かん} 所 ^{かん} です。
교토는 오래된 절과 신사, 아름다운 거리 풍경, 그리고 일본다운 문화를 느낄 수 있는 정말 매력적인 곳이에요.
8. ^{きょう} 今日 ^{きょうと} は, ^{みりよく} そんな 京都 ^{はな} の 魅 ^{はな} 力 ^{はな} につ ^{はな} い ^{はな} て, ^{はな} ゆ ^{はな} っ ^{はな} く ^{はな} り ^{はな} お ^{はな} 話 ^{はな} し ^{はな} し ^{はな} て ^{はな} い ^{はな} き ^{はな} ます。
오늘은 그런 교토의 매력에 대해 천천히 이야기해 볼게요.
9. ^{きょうと} 京都 ^{わたし} は, ^{こじんてき} 私 ^{なん} が ^{おこな} 個 ^あ 人 ^{まち} 的 ^{おも} に, ^{おも} 何 ^{おも} 度 ^{おも} 行 ^{おも} っ ^{おも} て ^{おも} も ^{おも} 飽 ^{おも} き ^{おも} な ^{おも} い ^{おも} 街 ^{おも} だ ^{おも} と思 ^{おも} っ ^{おも} て ^{おも} い ^{おも} ます。
교토는 저 개인적으로 몇 번을 가도 질리지 않는 도시라고 생각해요.
10. ^{きょう} 今日 ^{せんねん} の ^と テ ^{きょうと} マ ^{みりよく} は, "千 ^{はなし} 年 ^{はなし} の ^{はなし} 都 ^{はなし} , 京 ^{はなし} 都 ^{はなし} の ^{はなし} 魅 ^{はなし} 力 ^{はなし} を ^{はなし} の ^{はなし} ぞ ^{はなし} い ^{はなし} て ^{はなし} み ^{はなし} ょ ^{はなし} う" ^{はなし} と ^{はなし} い ^{はなし} う ^{はなし} 話 ^{はなし} です。
오늘의 주제는 "천년의 도읍, 교토의 매력을 들여다보자"라는 이야기예요.
11. ^{きょうと} まず ^{まち} , 京都 ^{すこ} が ^{れきし} どん ^{はなし} な ^{はなし} 街 ^{はなし} な ^{はなし} の ^{はなし} か, ^{はなし} 少 ^{はなし} し ^{はなし} だ ^{はなし} け ^{はなし} 歴 ^{はなし} 史 ^{はなし} の ^{はなし} 話 ^{はなし} を ^{はなし} し ^{はなし} ます ^{はなし} ね。
먼저 교토가 어떤 도시인지, 역사 이야기를 조금만 해볼게요.
12. ^{きょうと} 京都 ^{むかし} は, ^{にほん} 昔 ^と , 日本 ^と の ^と "都" ^と でした。
교토는 옛날에 일본의 '도읍'이었어요.

13. とくに ちゅうしん まち いま しゅと ばしょ
"都"というのは, 国の 中心 になる街, 今でいう首都のような場所のことです。

'도읍'이라는 건 나라의 중심이 되는 도시, 지금으로 말하면 수도 같은 곳을 말해요.

14. きょうと せんねんいじょう ま にほん と い
京都は, 千 年 以上もの間, 日本^{にほん}の都^とだったと言^いわれています。

교토는 천 년 넘게 일본의 도읍이었다고 해요.

15. きょうと せんねん と よ せんねん なが
だから, 京都^{きょうと}のことを, "千 年^{せんねん}の都^と"と呼^よぶこともあります。千 年^{せんねん}って, すごく長^{なが}いで
すよね。

그래서 교토를 '천년의 도읍'이라고 부르기도 해요. 천 년이라니, 정말 긴 시간이지요.

16. なが じかん なか てら じんじゃ ふる たても の つく いま たいせつ の こ
その長^{なが}い時間^{じかん}の中で, たくさんのお寺^{てら}や神社^{じんじゃ}, 古^{ふる}い建物^{たても}が作^{つく}られて, 今^{いま}も大切^{たいせつ}に残^{のこ}さ
れています。

그 긴 시간 동안 수많은 절과 신사, 오래된 건물들이 지어졌고, 지금까지도 소중히 남아 있어요.

17. まち ある むかし にほん ふんいき かん
街^{まち}を歩^{ある}いているだけで, 昔^{むかし}の日本^{にほん}の雰^{ふん}囲^{いき}気^{かん}を感じ^{かん}られるんですよね。

거리를 걷는 것만으로도 옛 일본의 분위기를 느낄 수 있어요.

18. きょうと なに おも う
それでは, 京都^{きょうと}といえば, ます何^{なに}を思^{おも}い浮^うかべますか?

그럼 교토 하면 제일 먼저 뭐가 떠오르세요?

19. てら じんじゃ
やっぱり, お寺^{てら}や神社^{じんじゃ}ではないでしょうか。

역시 절이나 신사가 아닐까요?

20. きょうと ゆうめい てら じんじゃ ほんとう
京都^{きょうと}には, 有^{ゆう}名^{めい}なお寺^{てら}や神社^{じんじゃ}が, 本^{ほん}当^{とう}にたくさんあります。

교토에는 유명한 절과 신사가 정말 많아요.

21. わたし しょうかい きよみずでら
いくつか, 私^{わたし}のおすす^{しょうかい}めを紹^{しょう}介^{かい}しますね。ま^{きよ}ずは, 清^{きよ}水^{みず}寺^{でら}です。

그중에서 제가 추천하는 몇 곳을 소개해 드릴게요. 먼저는 기요미즈데라예요.

22. きよみずでら たか ばしょ た てら おお き ぶたい ゆうめい
清^{きよ}水^{みず}寺^{でら}は, 高^{たか}い場^ば所^{しょ}に建^たてら^{てら}れたお寺^{てら}で, 大^{おお}き^きな木^きの舞^ぶ台^{たい}がとて^{ゆう}も有^{めい}名^{めい}です。

기요미즈데라는 높은 곳에 지어진 절인데, 커다란 나무 무대로 아주 유명해요.

23. ぶたい きょうと まち みお けしき ほんとう
その舞^ぶ台^{たい}から京^{きょう}都^との街^{まち}を見^み下^おろすと, 景^け色^{しき}が本^{ほん}当^{とう}にき^きれいなん^んです^すよ。

그 무대에서 교토 시내를 내려다보면 경치가 정말 예뻐요.

24. しみず ぶたい と お ことば き
"清^{しみ}水^ずの舞^ぶ台^{たい}から飛^とび降^おりる"という言^{こと}葉^ばを聞^きいたこと^きがありますか?

"기요미즈 무대에서 뛰어내리다"라는 말, 들어보신 적 있으세요?

25. おも き おお けつだん いみ ひょうげん
これは, "思^{おも}い切^きって, 大^{おお}き^きな決^{けつ}断^{だん}をす^いる"という意^い味^みの表^{ひょう}現^{げん}です。

이건 "과감하게 큰 결단을 내리다"라는 뜻의 표현이에요.

26. ^{きよみずでら} ^{ぶたい} ^{たか} ^{つぎ} ^{きんかくじ}
それくらい、清水寺の舞台は高い、ということですね。次に、金閣寺です。

그만큼 기요미즈데라의 무대가 높다는 뜻이겠죠. 다음은 긴카쿠지예요.

27. ^{きんかくじ} ^{なまえ} ^{とお} ^{たても} ^{そとがわ} ^{きんいろ} ^{かがや} ^{てら}
金閣寺は、その名前の通り、建物の外側が金色に輝いているお寺です。

긴카쿠지는 그 이름처럼 건물 외벽이 금빛으로 빛나는 절이에요.

28. ^{いけ} ^{まえ} ^た ^{きんいろ} ^{てら} ^{みず} ^{うつ} ^{ほんとう} ^{ゆめ} ^{けしき}
池の前に立つと、金色のお寺が水に映って、本当に夢のような景色になります。

연못 앞에 서면 금빛 절이 물에 비쳐서 정말 꿈같은 풍경이 펼쳐져요.

29. ^は ^ひ ^{ゆき} ^ふ ^ひ ^{きんかくじ} ^{うつく} ^い
晴れた日は、もちろんきれいですが、雪が降った日の金閣寺も、すごく美しいと言わ
れています。

맑은 날은 물론 아름답지만, 눈이 내린 날의 긴카쿠지도 정말 아름답다고 해요.

30. ^{わたし} ^{だいす} ^{ふしみいなりたいしゃ}
そして、私が大好きなのが、伏見稲荷大社です。

그리고 제가 정말 좋아하는 곳이 후시미이나리 신사예요.

31. ^{あか} ^{とりい} ^{なら} ^{せかいじゅう} ^{ひと} ^し
ここは、赤い鳥居がずらりと並んでいることで、世界中の人に知られています。

이곳은 빨간 도리이가 줄줄이 늘어서 있는 것으로 전 세계에 알려져 있어요.

32. ^{とりい} ^{じんじゃ} ^い ^{くち} ^{あか} ^{もん}
"鳥居"というのは、神社の入り口にある、赤い門のようなもののことです。

'도리이'라는 건 신사 입구에 있는 빨간 문 같은 걸 말해요.

33. ^{とりい} ^{なんせんほん} ^{やま} ^{うえ} ^{つづ}
その鳥居が、何千本も、山の上までトンネルのように続いているんですね。

그 도리이가 수천 개나 산 위까지 터널처럼 이어져 있어요.

34. ^{なか} ^{ある} ^{ふしぎ} ^{きも}
その中を歩いていると、不思議な気持ちになります。

그 안을 걷다 보면 신비로운 기분이 들어요.

35. ^{がいこく} ^{かんこうきゃく} ^{にんき} ^{ばしょ}
外国からの観光客にも、すごく人気のある場所ですよ。

외국에서 온 관광객들에게도 정말 인기 있는 곳이에요.

36. ^{てら} ^{じんじゃ} ^{はなし} ^{つぎ} ^た ^{もの} ^{はなし} ^{おも}
さて、お寺や神社の話の次は、やっぱり食べ物の話をしたいと思います。

자, 절과 신사 이야기 다음에는 역시 음식 이야기를 해보고 싶어요.

37. ^{みな} ^{まっちゃ} ^す ^{きょうと} ^{まっちゃ} ^{ゆうめい} ^{まち}
皆さんは、抹茶は好きですか? 京都は、抹茶がとても有名な街です。

여러분은 말차 좋아하세요? 교토는 말차로 아주 유명한 도시예요.

38. ^{まっちゃ} ^{ちゃ} ^は ^{こま} ^{こな} ^{すこ} ^{にが} ^{ふか} ^{あじ}
"抹茶"というのは、お茶の葉を細かい粉にしたもので、少し苦くて、深い味がします。

'말차'라는 건 차잎을 곱게 가루로 만든 건데, 살짝 쓰면서 깊은 맛이 나요.

39. ^{きょうと}京都では、その^{まっちゃ}抹茶を使った、^{つか}いろいろなスイーツを楽しむことができます。^{たの}

교토에서는 그 말차를 사용한 다양한 디저트를 즐길 수 있어요.

40. ^{まっちゃ}抹茶のアイスクリーム, ^{まっちゃ}抹茶のケーキ, ^{まっちゃ}抹茶のパフェ。

말차 아이스크림, 말차 케이크, 말차 파르페.

41. ^{かんが}考^たえただけで、食^{わがし}べ^{わす}たくなってきましたね。それから、和菓子も忘れてはいけません。

생각만 해도 먹고 싶어지네요. 그리고 화과자도 빼놓을 수 없어요.

42. "和菓子"というの^{わがし}は、日本^{にほん}の伝^{でん}統^{とう}的^{てき}なお菓子^{かし}のこ^ことです。

'화과자'라는 건 일본의 전통 과자를 말해요.

43. きょうと わがし み め うつく
京都の和菓子は、見た目がとても美しいです。

교토의 화과자는 걸모습이 정말 아름다워요.

44. 季節の花や、紅葉の形をかたどったものもあって、食べるのがもったいないくらいです。

계절 꽃이나 단풍 모양을 본뜬 것들도 있어서, 먹기 아까울 정도예요.

45. まっちゃ いっしょ わがし た にが あまほんとう
抹茶と一緒に和菓子を食べると、苦さと甘さのバランスが、本当にちょうどいいんですよね。

말차와 함께 화과자를 먹으면 쓴맛과 단맛의 균형이 정말 딱 좋아요.

46. そして、^{きょうと}京都には、"^{きょうりょうり}京料理"という、^{でんとうてき}伝統的な^{りょうり}料理もあります。

그리고 교토에는 '교료리'라는 전통 요리도 있어요.

47. きょうりょうり み め じょうひん あじ すこ うす やさ とくちょう
京 料理は、見た目が上品で、味は少し薄めで、優しいのが特徴です。

교료리는 보기에 우아하고, 맛은 조금 스스스하고 부드러운 게 특징이에요.

48. そのなかでも, "おばんざい" という^{ことば}言葉を, ^{おぼ}覚えておく といいかもしれません。

그중에서도 '오반자이'라는 말을 기억해 두면 좋을 것 같아요.

49. "おばんざい"というのは、京都の家庭で昔から食べられてきた、普段のおかずのことです。

'오반자이'라는 건 교토 가정에서 예로부터 먹어온 평범한 반찬을 말해요.

50. こうきゅう りょうり やさい まめ つか からだ やさ かてい あじ
高級な料理ではなくて、野菜や豆を使った、体に優しい家庭の味なんですね。

고급 요리가 아니라 채소나 콩을 사용한, 몸에 좋은 집밥 같은 맛이예요.

51. 京都^{きょうと}に行^いったら、ぜひ食^たべてみてほ^{おも}しいなと思います。

교토에 가시면 꼭 한번 드셔보셨으면 좋겠어요.

52. 少^{すこ}しだけ、お知^しらせさせてください。

잠깐 알려드릴 게 있어요.

53. 私^{わたし}は、オンライ^{にほんご}ンの日^{にほんご}本^{おし}語^{おし}ス^{おし}ク^{おし}ル^{おし}で、日^{にほんご}本^{おし}語^{おし}を教^{おし}えていま^{おし}す。

저는 온라인 일본어 스쿨에서 일본어를 가르치고 있어요.

54. "日^{にほんご}本^{はな}語^{はな},も^{はな}っ^{はな}と話^{はな}せるよ^{はな}う^{はな}にな^{はな}りたいな" そ^{おも}う思^{おも}った^{おも}ら、無^{むりょう}料^{たいけん} 体^{たい}験^{けん} レ^れス^すス^すン,気^き軽^{がる}に
う
受^うけてみてくだ^うさいね。

"일본어를 더 잘하고 싶다"는 생각이 드신다면, 무료 체험 레슨을 편하게 받아보세요.

55. くわ^がしく^いは、概^{がい}要^{よう} 欄^{らん}からチ^ちェ^えッ^くク^くして^くみ^くて^くくだ^くさい。

자세한 내용은 설명란에서 확인해 주세요.

56. さ^{はな}て、話^{はな}を戻^{もど}して、京^{きょうと}都^となら^と け^{はな}では^{はな}の文^{ぶん}化^かの^{はな}話^{はな}を、少^{すこ}し^{すこ}し^{すこ}し^{すこ}したい^{すこ}と思^{おも}いま^{おも}す。

자, 다시 이야기로 돌아가서 교토만의 문화 이야기를 조금 해볼게요.

57. 皆^{みな}さん^{まいこ}は、舞^し妓^しさん^しを知^しっていま^しすか?

여러분은 마이코를 아세요?

58. "舞^{まいこ}妓^こさん"とい^{きもの}うのは、き^きれい^きな着^き物^{きゃく}を^き着^きて、お^{まえ}客^{おど}さん^{おん}の^{がく}前^{ひろ}で踊^{ひろ}り^うや音^{おん}楽^{がく}を披^ひ露^ろす
る, 若^{わか}い^{じょ}女^{せい}性^{せい}のこ^{せい}と^{せい}です。

'마이코'란 예쁜 기모노를 입고 손님 앞에서 춤과 음악을 선보이는 젊은 여성을 말해요.

59. 白^{しろ}い^{けし}お化^{しょう}粧^{しょう}を^{かみ}し^うて、髪^うに美^かし^ざい^ざな飾^{かざ}り^{かざ}を^{かざ}つ^{かざ}ていま^{かざ}す。

하얗게 화장을 하고, 머리에는 아름다운 장식을 달고 있어요.

60. 京^{きょうと}都^との祇^ぎ園^{おん}とい^{ある}うエ^{ある}リ^{ある}ア^{ある}を^{ある}歩^{ある}いて^{ある}い^{ある}ると、た^{ほん}ま^{もの}に、本^{ほん}物^{もの}の舞^{まいこ}妓^こさん^あに^あ会^あえ^あるこ^あと^あが^ああ^あります。

교토의 기온이라는 지역을 걷다 보면, 가끔 진짜 마이코를 만날 수 있어요.

61. そ^{すがた}の姿^{すがた}は、ま^{むかし}る^{むかし}で、昔^{むかし}の日^{にほん}本^えの^え絵^ぬか^だら^だ抜^うけ^う出^うして^うき^うた^うよう^うで、と^うて^うも美^うし^うい^うです^うよ。

그 모습이 마치 옛 일본 그림에서 빠져나온 것 같아서, 정말 아름다워요.

62. た^{かん}だ^{こう}し、観^{かん}光^{こう} 客^{きゃく}が^ふ増^ふえ^ふす^ふぎ^ふて、舞^{まいこ}妓^こさん^{むり}を^{むり}無^む理^りに^お追^おい^おか^おけ^おたり^お,勝^か手^てに^か写^か真^てを^か撮^かった^か
り^かす^かるこ^かと^かが、問^{もん}題^{だい}にな^{もん}って^{だい}いま^{もん}す。

다만 관광객이 너무 많아져서, 마이코를 억지로 쫓아다니거나 마음대로 사진을 찍는 게 문제가 되고 있어요.

63. ^あなので、もし会えたとしても、^{やさ}そっと、^{みまも}優しく見守ってあげてくださいね。

그러니 혹시 만나게 되더라도 조용히, 다정하게 지켜봐 주세요.

64. ^{きょうと}それから、^{まちや}京都には、^よ"町家"と呼ばれる、^{ふる}古い^{もくそう}木造^{いえ}の家が^{のこ}たくさん残っています。

그리고 교토에는 '마치야'라고 불리는 오래된 목조 가옥이 많이 남아 있어요.

65. ^{まちや}"町家"というのは、^{むかし}昔^{ほそなが}ながらの、^{つく}細長い^{いえ}作りの家のことです。

'마치야'라는 건 옛날 방식 그대로의, 폭이 좁고 긴 구조의 집을 말해요.

66. ^{さいきん}最近^{まちや}は、その^{かいそう}町家を^{みせ}改装して、^{おお}おしゃれな^{おお}カフェや^{おお}お店^{おお}にしているところも多いで

す。
요즘은 그 마치야를 개조해서 세련된 카페나 가게로 만든 곳도 많아요.

67. ^{ふる}古い^{たてもの}建物^{なか}の中で、^{あた}新しい^{たの}ものを楽しむ。

오래된 건물 안에서 새로운 것을 즐긴다.

68. ^{きょうと}この^{すてき}バランスが、^{おも}京都らしくて^{おも}素敵だ^{おも}なと思います。

이런 균형이 정말 교토답고 멋지다고 생각해요.

69. ^{みな}ところで、^{きょうと}皆さんは、^{ひと}"京都の人は^い言い^{かた}方が^{とおまわ}遠回^{はなし}した" ^きという話を^き聞いた^きことがありますか？

그런데 여러분, "교토 사람들은 말을 돌려서 한다"는 이야기, 들어보신 적 있으세요?

70. ^{ゆうめい}これは、^{はなし}けっこう有名^{はなし}な話^{はなし}なんですよ。

이거 꽤 유명한 이야기예요.

71. ^{たと}例えば、^{ゆうめい}有名^{れい}な例^つとして^{はなし}"ぶぶ漬け" ^{はなし}の話^{はなし}があります。

예를 들면, 유명한 예로 '부부즈케' 이야기가 있어요.

72. ^つ"ぶぶ漬け" ^{ちゃづ}というのは、^{はん}お茶漬^{ちゃ}け^{かんたん}のこと^たです。 ^{もの}ご飯^{もの}にお茶^{もの}を^{もの}かけた、^{もの}簡単^{もの}な^{もの}食べ物^{もの}で

すね。
'부부즈케'라는 건 오차즈케를 말해요. 밥에 차를 부어 먹는 간단한 음식이죠.

73. ^{むかし}昔^{はなし}から、^いこんな^い話^いが^い言^いわれて^いいます。

옛날부터 이런 이야기가 전해지고 있어요.

74. ^{きょうと}京都^{いえ}の家^{なが}に^{いえ}長く^{ひと}いると、^つ家^つの人が、^い"ぶぶ漬^いけ^いでも^いどう^いですか？" ^いと^い言^いう^いこと^いがある^いそ

う^いです。
교토 사람 집에 오래 머무르면, 그 집 사람이 "부부즈케라도 드시겠어요?"라고 말하는 경우가 있대요.

75. これは、^{いっけん}一見、"^たごはんを^{いみ き}食べていってください" という意味に聞こえますよね。

이건 얼핏 "밥 먹고 가세요"라는 뜻으로 들리잖아요.

76. ^{ほんとう}でも、^{いみ}本当の意味は、"^{かえ}そろそろ^{とおまわ}帰ってくださいね" という、^い遠回しなサインだと言われているんです。

하지만 진짜 의미는 "이제 그만 가주세요"라는 뜻을 돌려서 전하는 신호라고 해요.

77. ^{おもしろ}面白いですよね。

재미있죠.

78. ^{ゆうめい}これは、^い有名な^{つた}言い伝えのようなもので、^{ほんとう}本当に^{まいかい}毎回 そうだというわけではありませ

ん。

이건 유명한 속설 같은 거라서, 정말 매번 그렇다는 건 아니에요.

79. ^{きょうと}でも、^{ひと}京都の人は、^いはっきり^{きも}言わずに、^{つた}やわらかく^{ぶんか}気持ちを^い伝える、^いという文化がある

と言われています。

하지만 교토 사람들은 확실히 말하지 않고 부드럽게 마음을 전하는 문화가 있다고 해요.

80. ^{ちよくせつかえ}直接 "^い帰って" と言うと、^ききつく^{とおまわ}聞こえるので、^{つた}遠回しに^い伝えるんですね。

직접 "가세요"라고 하면 너무 세게 들리니까, 돌려서 전하는 거예요.

81. ^{あいて}これは、^{きず}相手を^{やさ}傷つけないための、^い優しさ^いでもあるの^{かた}かもしれません。

이건 상대방에게 상처 주지 않으려는 배려일 수도 있어요.

82. ^{かんこくご}韓国語にも、^{にほんご}日本語にも、^{とおまわ}こういう"^い遠回しな^{かた}言い方" って、ありますよね。

한국어에도, 일본어에도 이런 "돌려 말하기"가 있잖아요.

83. ^{みな}皆さんの^{くに}国では、^{つぎ}どうですか？ さて、^{きょうと}次は^{きせつ}京都の^{はなし}季節の^{おも}話を^いしたい^いと思います。

여러분 나라에서는 어떠세요? 자, 다음은 교토의 계절 이야기를 해볼게요.

84. ^{きょうと}京都は、^{きせつ}季節によって、^{まった}全く^{ちが}違う^{ひょうじょう}表情^みを見^{はる}せて^{さくら}くれます。春は、桜です。

교토는 계절에 따라 완전히 다른 모습을 보여줘요. 봄에는 벚꽃이에요.

85. ^{てら}お寺や^{かわ}川の^さそばに^{さくら}咲く^{ほんとう}桜は、^{うつく}本当に^{ひと}美しく^みくて、^きたくさん^いの^い人^きが^い見^きに^き来^きます。

절이나 강가에 피는 벚꽃은 정말 아름다워서, 많은 사람들이 보러 와요.

86. ^{あき}そして、^{こうよう}秋は、紅葉です。

그리고 가을에는 단풍이에요.

87. こうよう あき こ は あか きいろ か
"紅葉"というのは, 秋に, 木の葉が赤や黄色に変わることです。

'단풍'이라는 건 가을에 나뭇잎이 빨갱거나 노랗게 물드는 걸 말해요.

88. きょうと てら ま か こうよう く あ ことば うつく
京都のお寺と, 真っ赤な紅葉。この組み合わせは, 言葉にできないくらい美しいですよ。

교토의 절과 새빨간 단풍. 이 조합은 말로 표현할 수 없을 만큼 아름다워요.

89. わたし きょうと い はる あき おも
私は, もし京都に行くなら, 春か秋がおすすめだと思っています。

저는 교토에 간다면 봄이나 가을을 추천하고 싶어요.

90. きせつ かんこうきゃく おお
ただ, その季節は, 観光客がとて多くなります。

다만 그 계절에는 관광객이 아주 많아져요.

91. しず たの hito あさはや で
ゆっくり静かに楽しみたい人は, 朝早く出かけるのがいいかもしれませんね。

조용히 여유롭게 즐기고 싶은 분들은 아침 일찍 나가보는 게 좋을 것 같아요.

92. きょうと かんこう つか にほんご しょうかい おも
さて, ここで, 京都の観光で使える日本語を, いくつか紹介したいと思います。

자, 여기서 교토 관광에서 쓸 수 있는 일본어를 몇 가지 소개해 드릴게요.

93. しゃしん と
まずは, "写真を撮ってもいいですか?"

먼저, "사진을 찍어도 될까요?"

94. てら まちな しゃしん と つか ことば
これは, お寺や町並みで, 写真を撮りたいときに使う言葉です。

이건 절이나 거리 풍경에서 사진을 찍고 싶을 때 쓰는 말이에요.

95. ばしょ しゃしん と
場所によっては, 写真を撮ってはいけないところもあります。

장소에 따라서는 사진 촬영이 금지된 곳도 있어요.

96. hito こと しゃしん と き あんしん ていねい
なので, 一言, "写真を撮ってもいいですか?" と聞くと, 安心ですし, 丁寧ですよ。

그러니까 한마디 "사진을 찍어도 될까요?"라고 물어보면 안심도 되고 예의도 바르겠죠.

97. しゃしん と
そして, "ここで写真を撮りましょうか?"

그리고, "여기서 사진 찍어드릴까요?"

98. だれ しゃしん と ことば
これは, 誰かに写真を撮ってあげるときの言葉です。

이건 누군가에게 사진을 찍어줄 때 쓰는 말이에요.

99. こま かんこうきゃく み こえ よろこ
困っている観光客を見かけたら, こう声をかけてあげると, とても喜ばれますよ。

곤란해하는 관광객을 보면 이렇게 말을 걸어주면 정말 좋아하실 거예요.

